

# 取扱説明書

導入編

ネットワークレコーダ  
MODEL

**INR-3500**

**Ikegami**

このたびはIkegami製ネットワークレコーダをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

本機の機能を十分に理解して頂くため、必ずご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき正しくお使いいただきますようお願いいたします。

本書は導入編です。詳細につきましては応用編（Maintenance操作説明書およびViewer操作説明書）をご覧ください。応用編は本機でご覧いただけます。

## 目次

安全上のご注意	3
1. はじめに	8
1-1. 取り扱い上のご注意	8
1-2. 免責事項	9
1-3. 個人情報の保護について	9
1-4. ネットワーク接続でのご注意	9
1-5. 本機の用途制限	9
2. 付属品をご確認ください	10
3. 概要	11
4. 特長	11
4-1. 共通	11
4-2. Type-1 (スタンドアロンタイプ)	11
4-3. Type-2 (サーバタイプ)	11
5. 各部の名称と機能	12
5-1. フロントパネル	12
5-2. リアパネル	13
6. 接続方法	15
6-1. Type-1の基本的な接続	15
6-2. Type-2の基本的な接続	16
6-3. UPSとの接続	16
7. 本機の電源を入れる	17
8. Type-2 ビューワをインストールする	17
9. 本機を設定する／映像を見る	17
10. 故障かな？と思ったら	18
11. 仕様	19
11-1. 本体	19
11-2. Type-2用ビューワソフト	20
12. オプション	22
12-1. 内蔵HDD	22
12-2. Type-2用外部RAIDユニット	22
12-3. Type-2用アラーム入力ユニット	22
13. 外観図	23
14. 保証とアフターサービス	24

# 安全上のご注意

---

## 安全上のご注意 (必ずお守りください)

### 安全に正しくお使いいただくために

ご使用の前にこの「安全に正しくお使いいただくために」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後はいつでも見られる所に保管してください。

### 絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。

その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

お買い上げになった機器に当てはまらない注意事項もありますが、ご了承ください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



**注意**

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示の例



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。  
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。  
図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。  
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

## 使用上の注意

## 警告



●本機のケース・裏パネル等はずさない!

内部には高圧の部分があり、感電の原因となります。内部の点検・整備・修理は販売店または営業担当にご依頼ください。



●本機の上に水などの入った容器を置かない!

こぼれて中に入ると、火災・感電の原因になります。



●本機の上に小さな金属物を置かない!

中に入ると、火災・感電の原因となります。



●表示された電源電圧以外は使用しない!

火災・感電の原因となります。



●本機に水を入れたり、濡らしたりしない!

火災・感電の原因になります。

雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。



●本機の開口部から金属物や燃えやすいものなどの異物を差し込まない! 落とし込まない!

火災・感電の原因となります。



●電源コードを傷つけない! 加工しない! 無理に曲げない! ねじらない!

引っ張らない! 加熱しない!

コードが破損して火災・感電の原因となります。



●本機を改造しない!

火災・感電の原因となります。



●風呂、シャワー室などの水場では使用しない!

火災・感電の原因となります。



●雷が鳴り出したら、同軸コネクタ/ケーブルや電源プラグに触れない!

感電の原因になります。



●指定された消費電力 (W) を越える装置は接続しない!

火災の原因となります。本機のACアウトレットが供給できる電力 (W) はACアウトレット付近または取扱説明書に表示してあります。

## 使用上の注意



### 警告



- 不安定な場所に置かない！  
落ちたり、倒れたりして、けがの原因になります。



- 電源コードの上に重いものを置かない！ 本機の下敷きにしなない！  
コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。コードの上を敷物などで覆うと、それに気付かず、重い物をのせてしまうことがあります。



- 水場に設置しない！  
火災・感電の原因となります。



- 指定された機器以外とは接続しない！  
火災・感電の原因となります。



- 本機の固定は工事専門業者に依頼を！  
本機を固定する場合は、指定された方法できちんと固定しないと、落ちたり、倒れたりして、火災・感電・けがの原因になります。特に、壁や天井に固定する場合は、必ず工事専門業者にご依頼ください。なお、取付け費用については、販売店または営業担当にご相談ください。

## 異常時の処理について



### 警告



- 煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態の場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！



そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。  
煙が出なくなるのを確認して、販売店または営業担当に修理をご依頼ください。  
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



- 本機の内部に水などが入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



販売店または営業担当にご連絡ください。



- 本機の内部に異物が入った場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



販売店または営業担当にご連絡ください。



- 本機が故障した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！  
そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



販売店または営業担当に修理をご依頼ください。

## 異常時の処理について



### 警告



- 本機を落としたり、ケースが破損した場合は、電源スイッチを切り、電源プラグを抜く！そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。



販売店または営業担当にご連絡ください。



- 電源コードが傷んだ（芯線の露出・断線など）場合は、交換を依頼する！そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。

販売店または営業担当に交換をご依頼ください。

## 使用上の注意



### 注意



- 本機に乗らない！  
倒れたり、こわれたりしてけがの原因になることがあります。



- 本機の上に重いものを置かない！  
バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。



- 移動させる場合は、必ず電源スイッチを切り、プラグを抜き、機器間の接続ケーブルをはずす！コードが傷つき、火災・感電の原因となる場合があります。



- 長期間使用しないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜く！  
火災の原因となる場合があります。



- レンズで太陽・照明などをのぞかない！  
強い光が目にあたると視力障害を起こす場合があります。

## 設置について



### 注意



- 湿気やほこりの多い場所に置かない！  
火災・感電の原因となる場合があります。



- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気が当たる場所に置かない！  
火災・感電の原因となる場合があります。



- 本機の通風孔をふさがない！  
通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となる場合があります。次のような使い方はしないでください。
  - ・本機を仰向けや横倒し、逆さまにする。風通しの悪い狭い所に押し込む。
  - ・じゅうたんや布団の上に置く。テーブルやクロスなどを掛ける。



- 電源コードを熱器具に近づけない！  
コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となる場合があります。



●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない！

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



●濡れた手で電源プラグを抜き差ししない！

感電の原因となることがあります。

## 乾電池について



注意



●指定以外の乾電池は使用しない！

乾電池の破裂・液もれにより、火災・怪我・周囲を汚損する原因となることがあります。



●新しい電池と古い電池を混ぜて使わない！

乾電池の破裂・液もれにより、火災・怪我・周囲を汚損する原因となることがあります。



●乾電池は極性(+/-)を正しくつなぐ！

間違えると、乾電池の破裂・液もれにより、火災・怪我・周囲を汚損する原因となることがあります。



●乾電池を分解・加熱しない！火中・水中に投げ入れない！

ショートや破裂・液もれにより、火災・怪我・周囲を汚損する原因となることがあります。

## お手入れについて



注意



●お手入れの際は安全のため、スイッチを切り電源プラグを抜く！

感電の原因となることがあります。



●一年に一度くらいは、販売店または営業担当に内部の掃除の相談を！

本機の内部にほこりがたまったまま使用し続けると、火災・故障の原因になることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行くと、より効果的です。

なお、掃除費用については販売店または営業担当にご相談ください。

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A



# 1. はじめに

## 1-1. 取り扱い上のご注意

本機はハードディスクを使用しております。衝撃や振動は故障の原因となりますので取扱いには十分ご注意ください。

### 1. 設置場所と取扱いについて

- ◇設置工事の際は、必ず機器の電源プラグを抜いてから行ってください。
- ◇機器内部には高電圧の部分があります。危険ですのでケースを開けないでください。
- ◇周囲温度は定格内、非結露の場所で使用してください。
- ◇本体の通風孔をふさいだり、覆ったりしないでください。
- ◇電源電圧は定格内で使用してください。
- ◇衝撃や振動は、キズやハードディスクの故障の原因になりますので、取扱いには注意してください。
- ◇直射日光や暖房などの強い熱のあたる場所には設置しないでください。
- ◇強力な磁界や強い電波のある場所には設置しないでください。
- ◇本機をラジオ・テレビなどの無線機に隣接して設置されますと、受信障害の原因となる場合があります。
- ◇電源を入れたまま本機を移動させないでください。
- ◇記録・再生中に電源プラグを抜かないでください。

### 2. ハードディスクへの記録について

- ◇必ず事前に記録を行い、正常に記録されていることを確認してください。
- ◇本機を使用中に機器の故障などにより、正常に記録されなかったり再生されなかった場合、そのデータの保証についてはご容赦ください。また万一、ハードディスクが故障した場合のデータ修復は出来ません。
- ◇大切なデータは、PCへダウンロードして保管してください。

### 3. 消耗品につて

- ◇ハードディスク、放熱ファン、内蔵電池は消耗品です。交換する際は、お買い上げの販売店または担当サービス担当にお問い合わせください。（保証期間内でも有償となります。）
- ◇ハードディスクは、約20,000時間を目安として交換してください。  
放熱ファンと内蔵電池は、約40,000時間を目安として交換してください。
- ※この時間は、あくまで交換の目安であり部品の性能を保証するものではありません。

## 1-2. 免責事項

- (1) 本機は監視カメラの映像を記録するもので、防犯を目的としたものではありません。
- (2) 以下の事象に関して弊社は一切の責任を負わないものと致します。
  - ① 他社の機器との接続により生じたシステム障害・故障・事故
  - ② 誤使用や不注意によるシステム障害・故障・事故
  - ③ 弊社が認めない機器の分解・修理により生じたシステム障害・故障・事故
  - ④ 無停電電源装置(UPS)で電源保護しないことにより生じたシステム障害・故障
  - ⑤ 本機による監視映像の第三者による不正使用とそれにより生じた被害・損害
  - ⑥ その他、本機に関連して直接または間接的に発生した被害・損害

## 1-3. 個人情報の保護について

本機に記録した映像情報で個人が特定できる場合は「個人情報の保護に関する法律」に定められた個人情報に該当します。そのような映像情報は法律に従い適正にお取り扱いください。

## 1-4. ネットワーク接続でのご注意

本機はネットワークに接続してお使いいただくものです。システムをネットワーク特有の被害から守るため、お客様の責任において十分なセキュリティ対策を行ってください。

ネットワーク特有の被害には、本機で取得した情報の漏えい／流出や不正なアクセスによる妨害／システムの停止のようなものがあります。

その対策には以下のようなものがありますが、この他にもお客様の責任において十分な対策を行ってください。

- ・ ケーブルが容易に付け替えられるような場所には設置しない。
- ・ ネットワークの安全確保を行う（ファイアウォール等）。
- ・ 接続するコンピュータは定期的なウイルスチェックを行う。
- ・ 接続するコンピュータはユーザーを制限する（パスワードの設定）。
- ・ 認証情報が漏えいしなように管理する。

## 1-5. 本機の用途制限

本機は「個人的かつ非商業的用途に関するVC-1およびAVC/H.264特許ポートフォリオライセンス」により用途が規制されています。

これに従い、本機は個人的な用途、または営利を目的としない用途に限ってお使いください。詳しくは

<http://www.mpegla.com>

をご参照ください。

ご参考：個人的かつ非商業的用途に関するVC-1およびAVC/H.264映像で許される行為

- (1) 映像を個人的な用途、または営利を目的としない用途に限ってVC-1およびAVC/H.264にエンコード（暗号化）すること。
- (2) 個人的な用途、または営利を目的としない用途に限ってエンコード（暗号化）されたか、許諾を得た提供者より入手したVC-1およびAVC/H.264映像をデコード（復号化）するために使用すること。

## 2. 付属品をご確認ください

---

	数量
◇ACコード.....	1
◇USBマウス.....	1
◇ゴム足.....	4
◇縦置き用スタンド.....	1
◇専用ビューワソフトウェア（本体内蔵）.....	4
◇保証書（本書内）.....	1

## 3. 概要

---

本機は、H.265/H.264ネットワークカメラの映像と音声をハードディスクに記録するネットワークレコーダーです。JPEG2000ネットワークカメラにも対応しています。

用途に合わせて、モニターに映像表示するType-1（スタンドアロンタイプ）と、映像表示機能を持たず記録と配信に特化したType-2（サーバータイプ）を選択できます。

## 4. 特長

---

### 4-1. 共通

- (1) 内蔵HDDは2TB×2台で、RAID 1（ミラーリング）により大切な記録データを保護します。オプションで、2TB×2台(RAID 0)、4TB×2台(RAID 0/1)、8TB×2台(RAID 0/1)に変更することができます。
- (2) フルHD（1920×1080）の映像をフル動画（30fps）で記録できます。
- (3) 日時検索、イベント検索、サムネイル検索、5分前再生などの多彩な検索・再生機能により目的の記録を素早く検索できます。
- (4) サムネイル検索では、独自のダイジェスト再生機能により気になる部分の記録を簡易再生できます。
- (5) 記録映像の一部をAVIファイル形式で取り出すことができます。
- (6) 専用ビューワソフトウェアINR-3000SWが標準で付属（本体に内蔵）しています。

### 4-2. Type-1（スタンドアロンタイプ）

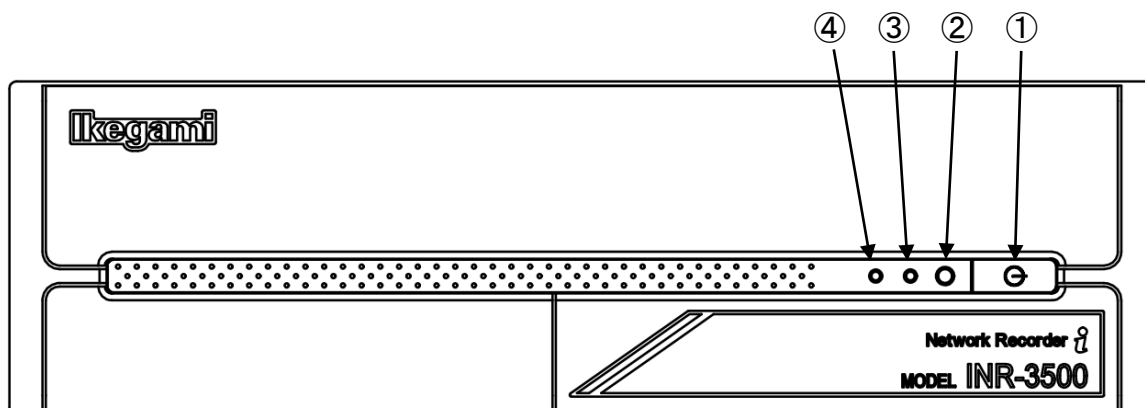
- (1) 最大16台のネットワークカメラの映像と音声を記録できます。
- (2) フルHD解像度のモニターに多彩な表示パターンで多画面表示できます。
- (3) 記録および単画面表示用のカメラ解像度と多画面表示用のカメラ解像度を別々に設定することができます。
- (4) 最大4台の専用ビューワソフトウェアをインストールしたPCから、ライブ映像や記録映像を見ることができます。

### 4-3. Type-2（サーバータイプ）

- (1) 最大32台のネットワークカメラの映像と音声を記録できます。
- (2) 記録用のカメラ解像度と配信用のカメラ解像度を別々に設定することができます。
- (3) 最大16台の専用ビューワソフトウェアをインストールしたPCから、ライブ映像や記録映像を見ることができます。

## 5. 各部の名称と機能

### 5-1. フロントパネル



#### ① 電源ボタン

電源が切れているときに押すと電源が入り、約1分後に本機が起動します。  
電源が入っているときに押すと終了処理が行われ、約20秒後に電源が切れます。

##### ご注意

電源を切るとき、電源ボタンは短く押してください。  
電源ボタンを長押しする（4秒以上押し続ける）と強制的に電源が切れ、  
記録中の場合は記録データの一部または全部が損失します。これは非常  
時の終了手段ですので、非常時以外は絶対に長押ししないでください。

#### ② リセットボタン

本機が再起動します。

##### ご注意

本機がフリーズ状態（操作をまったく受け付けない状態）になったとき、  
このボタンを押すと再起動しますが、記録中の場合は記録データの一部  
または全部が損失します。しばらく待ってもフリーズ状態が解消されな  
い場合のみ、リセットボタンでリセットしてください。

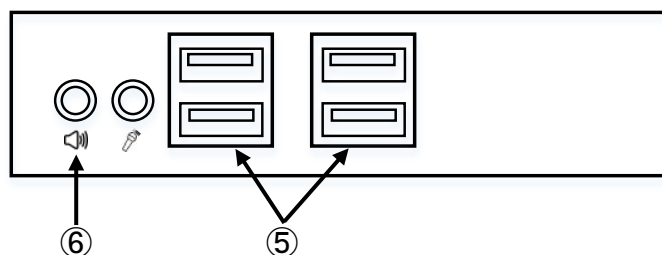
#### ③ 電源ランプ（青）

電源が入っているときに点灯します。

#### ④ HDDアクセスランプ（橙）

ハードディスクにアクセスしているときに点滅します。

## フロントパネル 左下カバー内側



### ⑤ USB2.0ポート

USB2.0、USB1.1に対応しています。

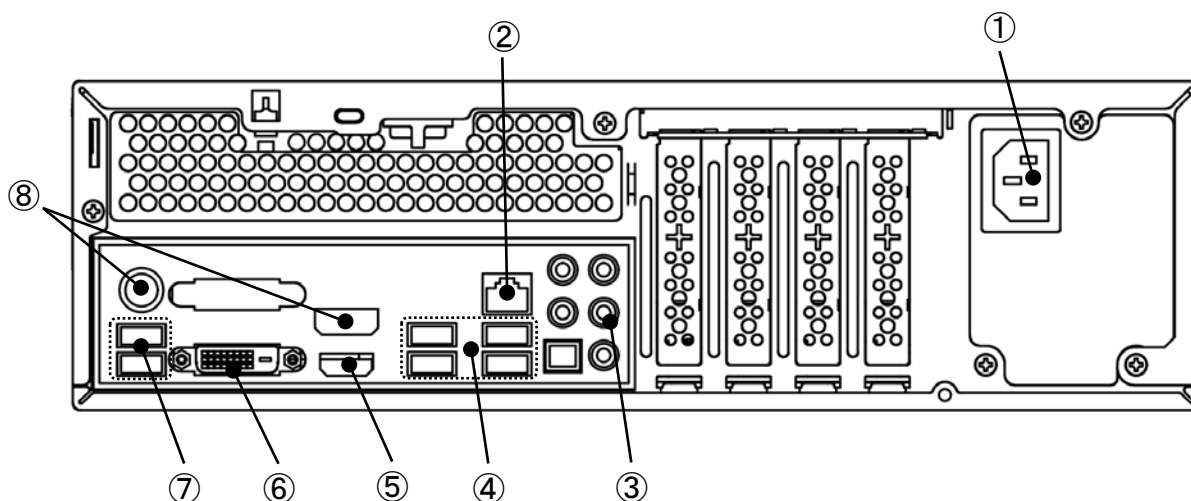
記録データをUSBメモリに保存する場合に、USBメモリを接続します。

セキュリティ対応のUSBメモリには対応していません。

### ⑥ スピーカ出力 (ステレオミニジャック) 【Type-2は保守用】

ネットワークカメラからの音声を聞く場合に、スピーカを接続します。

## 5-2. リアパネル



### ① ACインレット

付属のACコードを接続します。

### ② イーサネットポート1 (RJ45)

10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-TXに対応しています。

ネットワークカメラが接続されているスイッチングハブに接続します。

カテゴリ5e以上のLANケーブルをご使用ください。

③ **スピーカ出力 (ステレオミニジャック) 【Type-2は保守用】**

ネットワークカメラからの音声を聞く場合に、スピーカを接続します。

**ご注意**

フロントパネルのスピーカ出力とリアパネルのスピーカ出力の両方にスピーカを接続した場合は、リアパネルのスピーカ出力からは音声が出力されません。

④ **USB3.1ポート**

USB3.1、USB2.0、USB1.1に対応しています。

付属のUSBマウスをいずれかのポートに接続します。

⑤ **HDMIポート 【Type-2は保守用】**

HDMI 2.0に対応しています。

HDMIポートを持つフルHD解像度(1920×1080)のディスプレイに接続します。

⑥ **DVIポート 【Type-2は保守用】**

DVIポートを持つフルHD解像度(1920×1080)のディスプレイに接続します。

**ご注意**

ディスプレイ接続ポートはHDMIポートとDVIポートの計2ポートありますが、どれか1つのみにディスプレイを接続してください。

⑦ **USB2.0ポート**

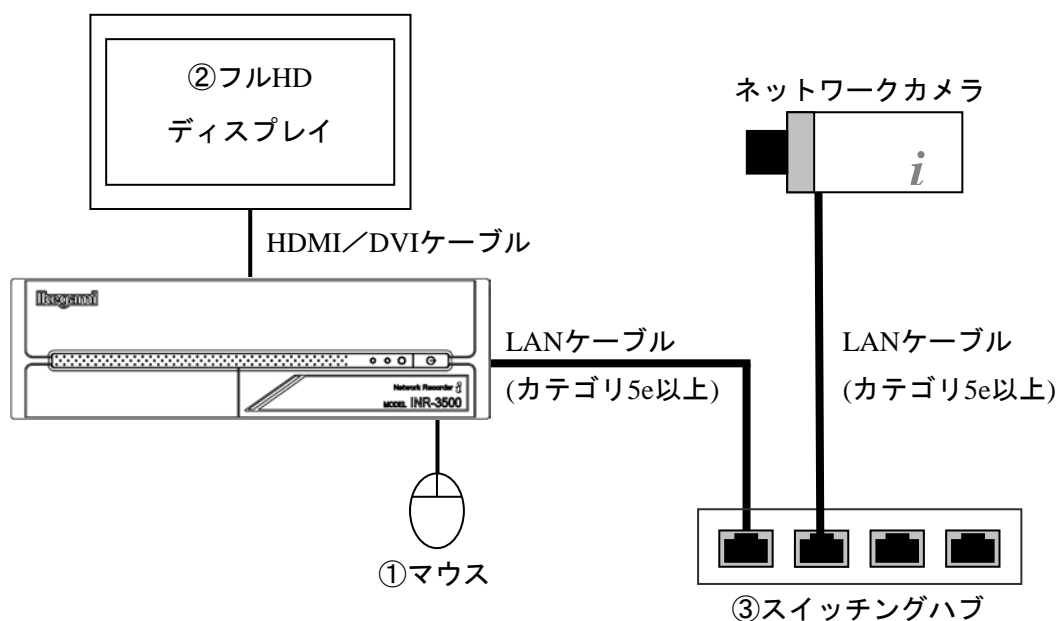
USB2.0、USB1.1に対応しています。

⑧ **保守用ポート**

保守用なので何も接続しないでください。

## 6. 接続方法

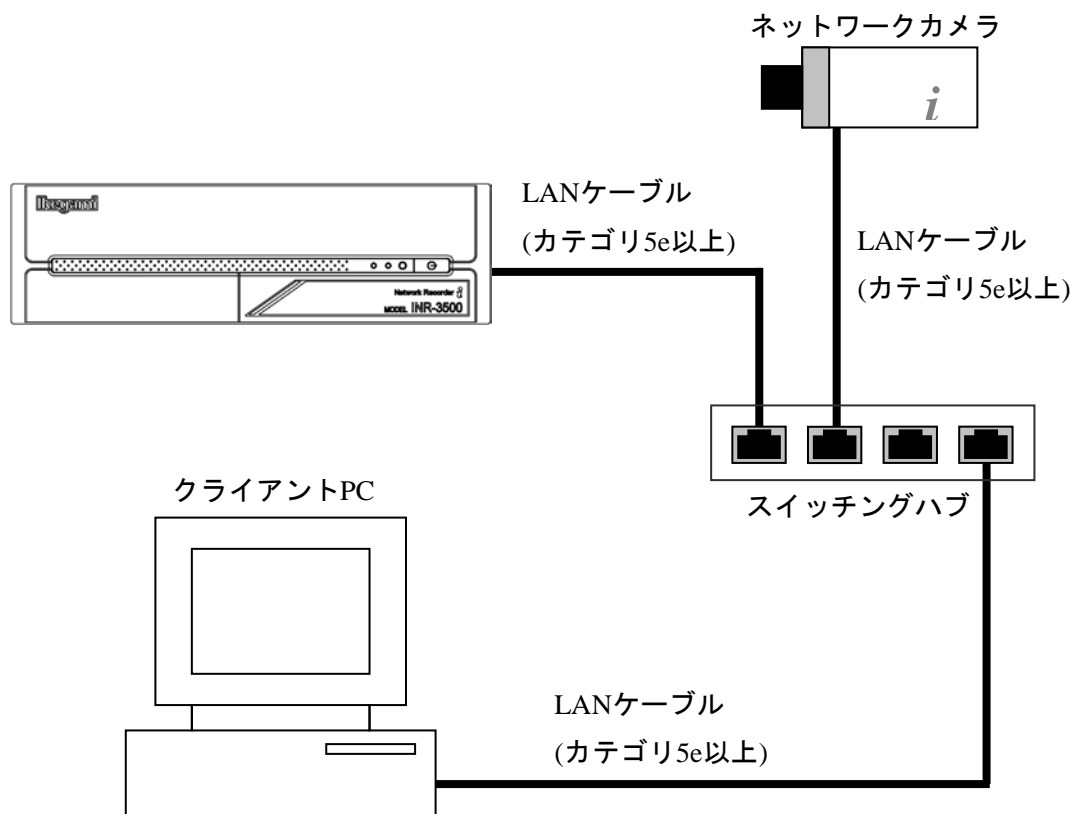
### 6-1. Type- 1 の基本的な接続



- ① 付属のUSBマウスを、リアパネルのUSB3.1ポートに接続します。
- ② フルHDディスプレイを、HDMIケーブルまたはDVIケーブルでリアパネルのHDMIポートまたはDVIポートに接続します。
- ③ ネットワークカメラが接続されているスイッチングハブを、カテゴリ5e以上のLANケーブルでリアパネルのイーサネットポートに接続します。



## 6-2. Type-2の基本的な接続



カテゴリ5以上のLANケーブルで、本機、クライアントPC、ネットワークカメラをスイッチングハブに接続します。

## 6-3. UPSとの接続

突然の停電や電圧変動によって大切な記録データの一部または全部が損失したり本機が故障したりするのを防ぐため、必ずUPS（無停電電源装置）をご使用ください。

本機とUPSを、ご使用のUPSの取扱説明書にしたがって正しく接続および設定を行ってください。接続および設定が済みましたら、停電で本機が正常に終了すること、復電で本機が正常に起動することをお確かめください。

### 動作確認済みUPS

- ・ オムロンソーシアルソリューションズ製  
BY50S, BY80S, BY120S
- ・ 専用の自動シャットダウンツールをインストールする必要があります。

## 7. 本機の電源を入れる

---

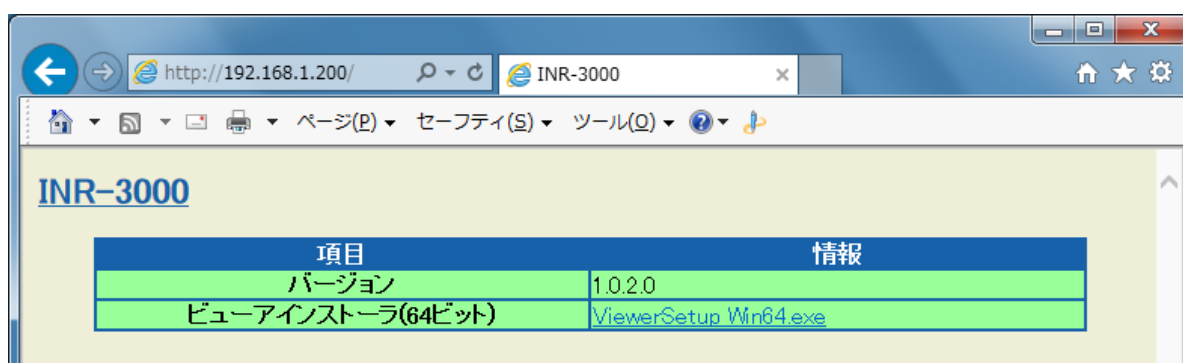
AC電源を入れると本機の電源が入り、約1分で起動します。

フロントパネルの電源ボタンで電源を切ったときは、電源ボタンを押すと電源が入ります。

## 8. Type-2 ビューワをインストールする

---

本機とPCをLANケーブルで接続後、PCからブラウザ（Internet Explorerを推奨）で本機に接続します。接続URLの初期値は“http://192.168.1.200/”です。



本機のバージョン画面が表示されます。ビューワインストーラ(64ビット)のファイル(例: ViewerSetup\_Win64.exe)をクリックしてPCにファイルをダウンロードし、ビューワをインストールしてください。

### ご注意

64ビットOSのみサポートしています。32ビットOSでは動作しません。

## 9. 本機を設定する／映像を見る

---

本機を起動後、デスクトップ画面にあります“Maintenance”アイコンをダブルクリックしてメンテナンスメニュー画面を表示して本機の設定を行ってください。本機の設定終了後、“Viewer”アイコンをダブルクリックするとビューワ画面が表示され、映像をご覧いただけます。

詳細は本機に保存されているMaintenance操作説明書およびViewer操作説明書をご覧ください。（保存場所 C:\¥INR3000¥IkegamiNVR）

## 10. 故障かな？と思ったら

「故障かな？」と思われる場合は次の内容を確認してください。症状が解消されない、またはこれ以外の症状の場合はお買い上げの販売店にご相談ください。

### 【共通】

症 状	確認してください
電源が入らない	ACコードが外れていませんか？ ACコードの差し込みを確認してください。
	UPSの出力はONになっていますか？ UPSの出力を確認してください。
記録しない	LANケーブルが外れていませんか？ LANケーブルの差し込みを確認してください。
	スイッチングハブの電源は入っていますか？ 電源が入っているか確認してください。
	ネットワークカメラの電源は入っていますか？ ネットワークカメラのライブ映像を確認してください。
	本機の設定は合っていますか？ 本機の設定を確認してください。
再生しない	記録がないところを再生していませんか？ 再生時刻を確認してください。

### 【Type-1】

症 状	確認してください
ディスプレイに何も表示されない	ディスプレイケーブルが外れていませんか？ ディスプレイケーブルの差し込みを確認してください。
	ディスプレイの電源は入っていますか？ 電源が入っているか確認してください。
マウスが動かない	マウスケーブルが外れていませんか？ マウスケーブルの差し込みを確認してください。

# 11. 仕様

## 11-1. 本体

タイプ		Type-1 (スタンドアロンタイプ)	Type-2 (サーバータイプ)
定格/性能			
記録部	記録カメラ数	最大16台	最大32台
	データ記録容量	約1.8TB (標準HDD:2TB×2台、RAID 1の場合)	
	対応画像サイズ	1920×1080、1280×720、1280×1024、1280×960、720×480、704×480、640×480、640×360 (ネットワークカメラに依存)	
	対応画像圧縮方式	H.265、H.264、JPEG、JPEG2000 (ネットワークカメラに依存)	
	対応音声圧縮方式	G.711( $\mu$ -law)、G.726(ADPCM)、MPEG-4 AAC-LC	
	プリアラーム記録	最大15秒	
	記録レート	最大32Mbps(2Mbps×16)	最大64Mbps(2Mbps×32)
配信部	リモートPC接続数	最大4台	最大16台
	配信ストリーム数	最大64ストリーム ※再生は最大4ストリーム	記録なし：最大128ストリーム 記録あり：最大64ストリーム ※再生は最大4ストリーム
	配信レート	最大128Mbps(2Mbps×64)	記録なし： 最大256Mbps(2Mbps×128) 記録あり： 最大128Mbps(2Mbps×64)
	配信方式	UDPユニキャスト、UDPマルチキャスト、TCPユニキャスト	
	セキュリティ	IDとパスワードによる接続認証	
表示部	表示解像度	1920×1080	/
	分割表示数	最大16分割表示 ※多画面表示用カメラ解像度は最大1280×720	
	表示レート	単画面表示：最大30fps 多画面表示：最大120fps	
入出力	ネットワーク	RJ45、10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T、1系統	
	モニター出力	DVI-D、1系統 HDMI 2.0、1系統	
	USB	USB2.0、6系統 (4系統は前面) USB3.1、2系統	
総合	電源	AC100V±10% 50/60Hz	
	消費電力	約86W	
	動作周囲温度/湿度	+5～+40°C/20～80% (結露なきこと)	
	外形寸法	330(W)×96(H)×400(D)mm (突起部含まず)	
	質量	約8.2kg	
	付属品	取扱説明書(保証書付き) AC電源コード、USBマウス、ゴム足、縦置き用スタンド 専用ビューワソフトウェア(本体搭載)	

※ 仕様は改良などにより予告なく変更することがあります。

## 11-2. Type-2用ビューワソフト

### (1) 仕様

カメラ登録数	最大1024台
エリア登録数	最大1024エリア
マップ登録数	最大1024枚（マップ1枚につき最大32台のカメラを配置可能）
表示パターン登録数	最大100パターン
ユーザー登録数	最大100名
ユーザーレベル数	3レベル

### (2) 機能

対応画像圧縮方式	H.265、H.264、JPEG、JPEG2000
対応音声圧縮方式	G.711( $\mu$ -law)、G.726(ADPCM)、MPEG-4 AAC-LC
ライブ映像表示	1/4/6/8/9/10/12/13/16/25/32/36/49/64画面表示 （アスペクト比を維持したアスペクト表示と、表示エリア一杯に表示するストレッチ表示が可能。映像のみの全画面表示が可能。多画面表示時のカメラ位置の入替可能。アラーム検知したカメラの優先表示が可能）
自動切換表示	5/10/15/20/25/30秒間隔（カメラ順での切換表示と、登録した表示パターン順での切換表示が可能）
録画中表示	カメラの録画状態を表示
接続表示	カメラの接続状態を表示
イベント表示	カメラの動き検出などのイベント発生を表示
録画検索	日時検索、イベント検索、サムネイル検索
再生映像表示	選択した1カメラの再生表示、4画面同時再生表示 （順方向再生、逆方向再生、早送り、早戻し、一時停止、コマ送り、コマ戻し(1フレーム単位)の再生操作が可能）
特殊再生	サムネイルダイジェスト再生、5分前再生
電子ズーム	あり（ライブ映像および再生映像の電子ズームが可能）
音声出力	あり（選択した1画面の音声出力が可能）
カメラPTZ操作	マニュアル操作：パン、チルト、ズーム、フォーカス、ワイパ、照明、センター移動 プリセット操作：最大16プリセット/カメラ
スナップショット	あり（ライブ映像および再生映像のスナップショットをJPEGファイル形式で保存。保存先を設定可能）
録画映像/音声保存	最大1時間（レコーダの録画映像および音声を、AVIファイル形式で保存。保存先を設定可能）
画質調整	色相、明度、彩度、コントラスト、シャープネス、ガンマ補正、デインターレース（カメラ毎に調整可能）
マップ表示	別モニターに表示 （マップに配置されたカメラの状態表示およびカメラ選択が可能）
ログ表示	操作ログ、アラームログ、通信ログ、レコーダ本体のログ

(3) 動作環境

PC	IBM PC/AT互換機
OS	Microsoft Windows 10 Professional 32/64ビット 日本語版 (64ビットを推奨)
CPU	Intel Core i5 8500以上
メモリ	8GB以上
必要ディスク容量	1GB
モニター解像度	1920×1080ピクセル以上 マップ表示用は1024×768ピクセル以上
LAN	100/1000Mbps
必要ソフト	Microsoft .NET Framework 4 DirectX 9.0c(Jun 2010)

※ 仕様は改良などにより予告なく変更することがあります。

## 12. オプション

---

### 12-1. 内蔵HDD

内蔵HDDは、4TB×2台、8TB×2台に変更可能です。RAIDも1または0を選択できます。標準は、2TB×2台（RAID 1）です。それぞれのデータ記録容量は下表になります。

RAID HDD	RAID 1	RAID 0
2TB×2台	約1.8TB（標準）	約3.6TB
4TB×2台	約3.6TB	約7.2TB
8TB×2台	約7.2TB	約14.4TB

### 12-2. Type-2用外部RAIDユニット

外部RAIDユニットは、(株)バイオス社の下記製品と接続可能です。

- ・ MR506B3（6TB/12TB/18TB/24TB）
- ・ MR206B3（6TB/12TB/18TB/24TB）
- ・ EP2210TB2（20TB/40TB/80TB/100TB）

※外部RAIDユニット接続時、内蔵HDDでは記録しません。

※最大接続台数は1台です。

### 12-3. Type-2用アラーム入力ユニット

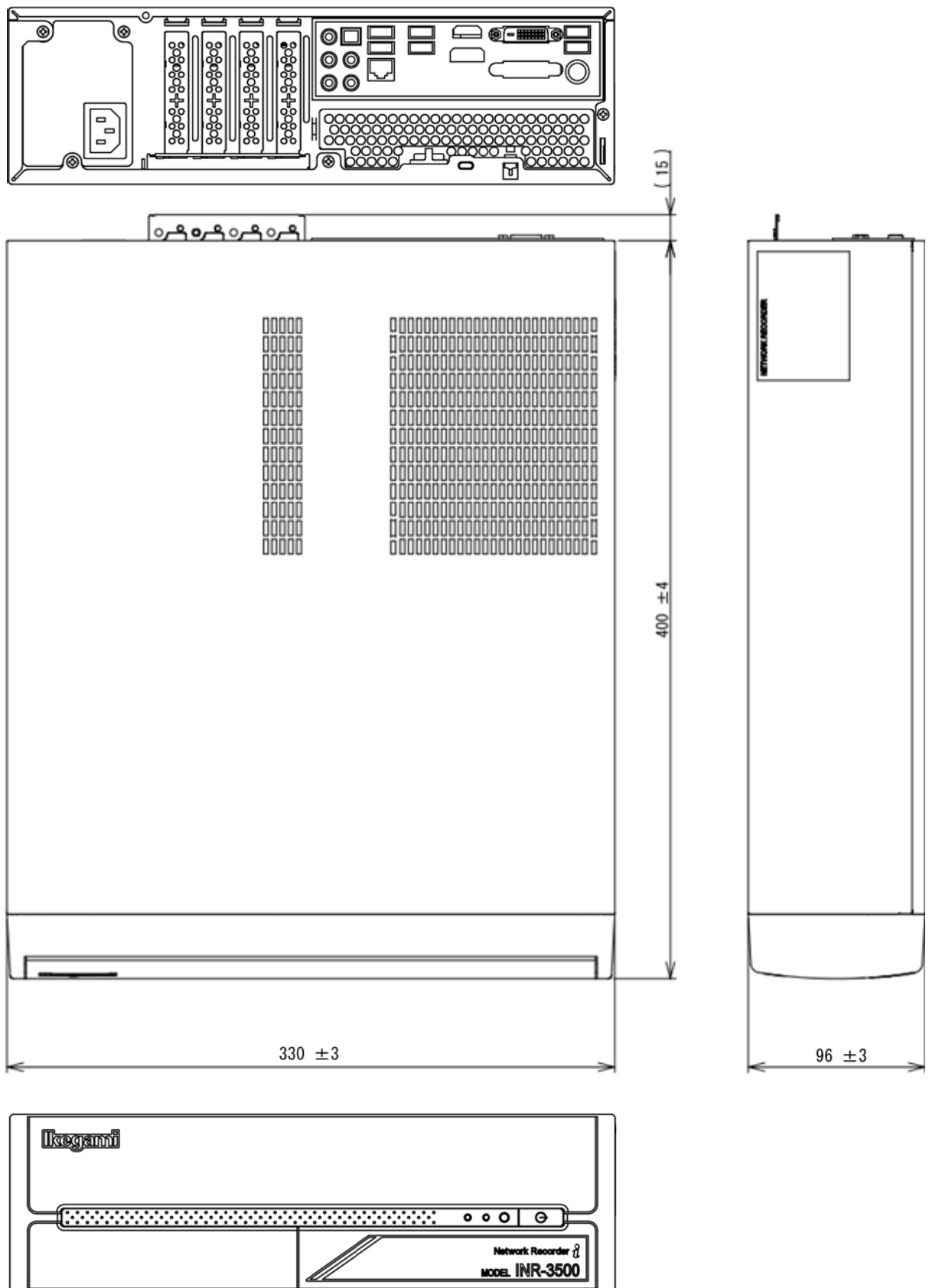
アラーム入力ユニットは、(株)ライフトロン社の下記製品と接続可能です。

- ・ DI-16(V6)（16入力）
- ・ DI-32(V6)（32入力）
- ・ DI-64(V6)（64入力）

※最大接続台数は4台です。

※仕様は改良などにより予告なく変更することがあります。

# 13. 外観図



※ 外観は改良などにより予告なく変更することがあります。



## 14. 保証とアフターサービス

この商品の保証書は本書に添付しております。記載事項をご確認の上、所定の事項をご記入いただき、大切に保存してください。

- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です（ただし消耗品は除く）。保証書の記載内容よりお買い上げの販売店が修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保証期間経過後の修理については、販売店または営業担当にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合には、お客様のご要望により有償修理いたします。
- 修理をご依頼の時は、お手数でももう一度取扱説明書をよくお読みになり、再度お確かめの上、型名、ご購入日、故障状況などをできるだけ詳しくお知らせください。
- 機器を末永くお使いいただくため、定期的な保守点検をお奨めいたします。お買い上げの販売店または営業担当にご相談ください。
- その他のアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店または営業担当にご相談ください。

### 保守用性能部品の保有期間について

本機の保守用性能部品は、製造打ち切り後5年間保有いたします。

ただし、保有する保守用性能部品は数に限りがありますので、製造打ち切り後5年間の修理対応をお約束するものではありません。

※ 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。





# Ikegami

## 保証書

品番	INR-3500 Rev.A
製造番号	
お客様名	様
ご住所	〒 TEL
取扱販売店名・住所・電話番号	
保証期間	お買い上げ日 年 月 日より <b>1年間</b>

本書は、本書記載内容で無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店にご依頼いただき、出張修理に際して本書をご提示ください。

お買い上げ年月日、販売店名など記入もれがありますと無効となります。かならずご確認ください、記入のない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。

本書は再発行いたしません。たいせつに保管してください。

### 《無料修理規定》

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店が無料修理致します。
- 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、お買い上げの販売店にご依頼ください。なお、離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
  - お買い上げ後の設置場所の移動、落下等による故障及び損傷
  - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷
  - 本書の提示がない場合
  - 本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き替えられた場合
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

※この保証書は記載内容の範囲で無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店、又は最寄りの弊社営業所にお問合わせください。

●万一故障が発生した場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。本商品は当社保証規定に基づいて保証させていただいております。

# Ikegami

池上通信株式会社

本社：  
〒146-8567 東京都大田区池上5-6-16  
TEL (03)5700-1111 (大代)  
<http://www.ikegami.co.jp>

営業本部	〒146-8567 東京都大田区池上5-6-16 本社ビル	TEL (03)5748-2281 (代)
大阪支店	〒564-0052 吹田市広芝町9-6 第1江坂池上ビル	TEL (06)6389-2833 (代)
札幌営業所	〒060-0051 札幌市中央区南一条東1-3 パークイースト札幌	TEL (011)231-8218 (代)
仙台営業所	〒983-0862 仙台市宮城野区鉄砲町西1-14 富士フィルム仙台ビル	TEL (022)292-2420 (代)
名古屋支店	〒465-0051 名古屋市名東区社が丘1-1506 加藤第2ビル	TEL (052)705-6521 (代)
福岡営業所	〒812-0016 福岡市博多区博多駅南3-7-10 STビル	TEL (092)451-2521 (代)